

機種スキルとプレイスタイル

PACHINKO

得意機種: エヴァシリーズ

演出の信頼度解説や機種豆知識をファンと共有しながら楽しむ初心者にも優しい配信スタイル。

SLOT

得意機種: 大都機種(番長、吉宗)

設定推測を重視したガチ実践。メイン機種全般遊技可能なので、店内状況に合わせた柔軟な機種選びを行います。

【スタイル】 エンジョイ ———— ● ガチ勢

影響力(SNS・メディア)

Total Followers 100,000

YouTube Channel 57,000

X (Twitter) 42,000

格闘ゲーム界での高い知名度に加え、パチンコ関連媒体での配信、来店も広がる大貫氏。eスポーツファンとパチンコファンの双方に接点を持つ点が強みとなる。

大貫氏はYouTube、Xを中心に合計10万人規模のフォロワーを抱え、格闘ゲームファンをはじめ幅広い層への発信力を持つ。

格闘ゲームで培った実績と発信力を、ホール施策に結び付けられる点も強みとなる。梶川CEOは「例えば、今夏リリース予定の『スマスロ ストリートファイター6』のような格闘ゲームを題材にしたタイトルの導入

も果たした実績を持つ。一方で同氏は、4号機時代から『大花火』や『獣王』を打ってきたパチンコ・パチスロファンでもあり、現在はYouTube配信や来店実践を通じ、機種のゲーム性や設定推測を伝えていく。梶川CEOは「しゃべりがうまく、機種の説明も分かりやすい。リリース前の機種も動画でチェックするなど、非常に勉強熱心です」と評価する。

配信では、未経験層が見ていることも意識。ゲーム性やスペック、演出を伝える際には、初心者にも分かる言葉で入口をつくりつつ、詳しいユーザー向けの掘り下げも加える。

格闘ゲームの文脈を来店施策に活かす



格闘ゲームを題材にした遊技機の導入時には、特に大貫氏の来店施策を活かす好機となる(※画像は今夏リリース予定の『スマスロ ストリートファイター6』のデザイナームービー)。

格闘ゲームを題材にした遊技機の導入時には、特に大貫氏の来店施策を活かす好機となる(※画像は今夏リリース予定の『スマスロ ストリートファイター6』のデザイナームービー)。

格闘ゲームを題材にした遊技機の導入時には、特に大貫氏の来店施策を活かす好機となる(※画像は今夏リリース予定の『スマスロ ストリートファイター6』のデザイナームービー)。

格闘ゲームを題材にした遊技機の導入時には、特に大貫氏の来店施策を活かす好機となる(※画像は今夏リリース予定の『スマスロ ストリートファイター6』のデザイナームービー)。



「ヌキ」の愛称で知られる大貫晋也氏。世界最大級の格闘ゲーム大会「EVO」で3度の世界一に輝いた元プロゲーマー。

未顧客に届ける伝説的な格ゲー世界王者の発信力

経営支援特集 2026 お盆決戦!

パチンコ業界にとって、既存ユーザー以外への情報発信は長年の課題の一つだ。SNSや動画配信を活用した情報発信は広がっているものの、情報の受け手は、すでにパチンコ・パチスロに関心を持つ層の中で完結しがちだ。

だからこそ、別のコミュニティとの接点づくりが重要になる。ゲーム、eスポーツ、VTuber、声優など、異なる領域の熱量をどう取り込み、来店や遊技への興味につなげるか。パチンコ業界専門の広告代理店・CFYが展開する格ゲー元世界王者・大貫晋也氏の『来店&ライブ配信サービス』は、そうした未顧客(ノンユーザー)開拓を見据えた取り組みの一つだ。

同社の梶川弘徳代表取締役CEOは「これまでパチンコ業界の情報が届きにくかった層にも

格闘ゲーム界で3度の世界王者に

「ヌキ」の愛称で知られる大貫氏は、格闘ゲーム界で「五神」と称されるトッププレイヤーの一人。世界最大級の格闘ゲーム大会「EVO」で3度優勝し、2026年には「EVO殿堂入り」

興味を持ってもらえるのでは」と期待を寄せる。



CFYが今年1月に開催した「ぱちんこJAPANセミナー」では、CFY梶川CEO(左)と大貫氏がファン創出をテーマに対談。

CFYが、未顧客開拓に向け、格闘ゲーム元世界王者・大貫晋也氏の『来店&ライブ配信サービス』を全国規模に拡大している。